

福祉一行詩コンクール 作品募集

～あなたの想いを一行詩に…～

「福祉」をテーマとした、短い言葉でつづった詩、自由詩を募集します。やさしさや心温まる作品をお寄せください。

応募締切 9月15日(水)

応募のきまり 自由な用紙に福祉をテーマとした一行詩(40字程度)を書き、以下の項目を明記
 ①小中学生……………学校名、学年、クラス、氏名
 ②高校生・一般の方……住所、氏名、年齢、電話番号
 作品は、未発表のものに限り、一人一点、応募作品は返却しません。

応募方法 ①小中学生……………各学校に提出

②高校生・一般の方……下記の応募先へ直接、郵送、またはFAXで応募

表彰・発表 入賞作品は、多治見市社会福祉大会(11月28日開催)で発表、表彰を行い、賞状、副賞(図書券)を授与します。

主催 多治見市社会福祉協議会 後援 多治見市教育委員会

問い合わせ・応募先

〒507-0041

多治見市太平町2-39-1 総合福祉センター内
 多治見市社会福祉協議会 地域福祉課 福祉一行詩係
 電話 (25) 1131 FAX (25) 1132
 <担当>古山・松井

★昨年度特選作品★

7回目。

年を聞かれて、答えた回数。

何度も聞かれても、笑って私は答えます。

平和中学校 河地 真里 さん



日常生活自立支援事業

日常生活で、判断能力に不安がある方などに、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助などを行う事業です。

どんな人が利用できるの?	認知症や知的・精神障がいなどの症状があるために、日常生活で必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断、意思表示を、本人のみでは適切に行うこと困難な方で、本事業の契約内容を、判断する能力があると認められる方(認知症の診断や療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の有無に関わりません。)
どんなことをしてもらえるの?	福祉サービスの利用援助 福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談、申し込み、契約代行、利用料金の支払い、苦情解決のための手続きなどを行います。 日常的金銭管理サービス 年金や福祉手当の受け取り、病院や公共料金、日用品の購入代金の支払いの手続きや預貯金の出し入れなどを行います。 書類などの預かりサービス 大切な証書や印鑑の適切な管理ができない場合、希望する証書などを安全に預かります。
利用料金はかかるの?	相談から支援計画の作成までの費用は掛かりません。契約後にサービスを利用すると、30分ごとに500円、書類などを預かる場合は月額500円が必要です。(生活保護世帯の場合は無料)

問い合わせ・申し込み

総合福祉センター内 東濃地区福祉サービス利用支援センター 太平町2-39-1
 電話 (23) 6332 <担当>松井・松岡